

学生が創る子どもの居場所 ～地域に根差した支援活動を目指して～

団体名●食☆活（子ども支援活動）／代表者名●小林勇太（経済学部経済学科 3 年）

はじめに

『食☆活』は、学生主体で運営するボランティア団体として発足し、「子ども食堂の実施」、「定期的な外部ボランティア活動への参加」という目標を実現するため、ボランティア先の確保や目標達成に向けた仕組み作りに取り組んでいる。

活動内容

1. キッチンこさか

小坂社会福祉協議会の方々と共に、子ども達と毎回異なる工作をし、最後に全員でコミュニケーションを取りながら昼食をとった。

日付	参加人数
6月17日（土）	3人
7月22日（土）	4人
10月21日（土）	3人
11月25日（土）	4人
1月20日（土）	2人



子ども達と交流している様子

2. スマイリーキッチン

毎月2～3名がお弁当詰め・配分を行ったり、夕食会では夕食の準備を行ったりし、子ども達と会話を楽しんだ。

日付	参加人数
4月23日（日）	1人
5月13日（土）	2人
5月21日（日）	2人
6月8日（木）	4人

6月11日（日）	4人
6月24日（土）	4人
7月9日（日）	2人
7月19日（水）	1人
8月23日（水）	5人
8月25日（金）	1人
8月26日（土）	2人
8月27日（日）	5人
10月8日（日）	2人
10月22日（日）	2人
10月28日（日）	1人
11月12日（日）	2人
11月17日（金）	2人
11月26日（日）	2人
12月10日（日）	5人
1月6日（土）	2人
1月9日（火）	1人

3. 少年サポートセンターによる農作業体験参加

非行少年立ち直りを目的として、じゃがいもやさつまいもの収穫などの農作業体験を行った。

日付	参加人数
5月27日（土）	5人
6月24日（土）	6人
7月8日（土）	7人
7月14日（金）	5人
8月23日（水）	1人
8月29日（火）	2人
11月27日（水）	2人
1月31日（水）	1人

4. フードドライブの実施

8月と9月に金沢星稜大学内でフードドライブを行った。学生や教授にも告知し、協力してもらった。8月に集まった食材は後日主催イベントで配布し、9月に集まった食材はNPO法人いしかわフードバンク・ネットへ寄贈。

5. 子ども宅食イベント参加

金沢市社会福祉協議会子育て支援課主催のひとり親家庭など支援が必要な家庭を対象に食材を無料で配布し、子ども達が楽しめるようにワークショップも行った。

日付	参加人数
8月19日（土）	8人
12月2日（土）	9人

6. 『食☆活』主催のイベント

2023年7月15日（土）に教育プラザ富樫で「非常食を食べてみよう！」を開催した。食☆活が用意した豚汁や非常食のアルファ米を食べた。また、粘土を使った写真を一緒に作った。子ども達はビーズなどを使いそれぞれデコレーションを楽しんだ。

2023年9月2日（土）に金沢星稜大学内で「子ども夏祭り」を開催した。かき氷とアメリカンドッグを配布し、射的や輪投げなどを催し子ども達にお祭り気分を味わってもらった。

2023年12月16日（土）に「こども冬祭り」を開催した。チキンとアメリカンドッグを配布し、ボーリングやピンポンカップインなど夏祭りとは異なる催し物を用意した。また、オリジナルツリー・リースを作成した。

日付	参加人数
7月15日（土）	31人
9月2日（土）	18人
12月16日（土）	24人



冬祭りでのボーリングの様子

成果、結果の考察

食☆活主催のイベントや他団体主催のボランティアに参加したことにより、地域の子ども達と交流でき、子ども達の現状を知ることができた。そして、子ども達を見守る地域の人たちの暖かさを感じた。食☆活主催のイベントでは参加者から肯定的な意見をいただいているので、これからもイベントを主催し地域貢献活動を実施していきたい。

今後の課題、展望

前年度に比べ新型コロナウイルスの影響が少なくなり、食☆活主催のイベントの回数を増やすことが出来たが、月に1回開催することが目標であるため運営方法を改善し、開催回数を増やしていきたい。また、より多くの人に食☆活の活動を知ってもらい、学生の構成員を増やし活動規模を拡大しながら団体を継続していきたい。



会場の様子